

川合の子

再スタート！ コロナ対策



2月1日から再開した学校生活。コロナ対策に、より気を付けながら子供たちは元気に学習、生活に取り組んでいます。給食以外はマスクを付けたままの活動が基本です。音楽の時間はリコーダーや鍵盤ハーモニカの使用は止めてミニキーボードを使って学んでいます。業間の川合っ子タイムではマラソンができないので、おしゃべりしないで校庭を歩く「もくもく（黙々）ウォーキング」で体力作りをしています。（職員がナーミングしました。センスのいい人がいるものです！）トイレの手洗いの蛇口は、いくつかを取っ手式に換えました。手の甲や腕、肘を使って操作できるのでより接触を減らすことができます。日々の健康管理や不織布マスクの使用など、各家庭でのご協力には感謝するばかりです。引き続きよろしくお願いします。



↑ 取っ手式蛇口



↑ ミニキーボードによる音楽授業

しっかり研究授業！



臨時休業が終わるやいなや、2つの研究授業を実施し、主体的対話的で深い学びを目指した授業改善の取組を進めました。ちょうど3年生と2年生の国語の授業で、自分の思いを込めて言葉を膨らませたり、言葉を並べ替えて効果的な表現になるように思考したりする学習でした。詩、作文の形で、それぞれ思いのこもった微笑ましい作品ができあがっていました！



電子黒板が入りました！ さっそく活用中

学校が再開してすぐに、電子黒板が2台入ってきました。教頭先生がさっそく設定してくれたので、授業で活用し始めました。単純な使い方としては、教科書を大きく映してわかりやすく提示したり、提示した画面に電子ペンで書き込みをしてそのまま保存したりといったことができます。まだまだ試行錯誤ではありますが、分かる、楽しい授業づくりに活かしていきたいと思います。



土砂災害に備えた避難訓練を実施！

2月10日(木)今年度3回目となる避難訓練を行いました。今回は土砂災害に備える訓練でした。



校庭に土砂が流れ込んできたことを想定して避難をしましたが、全員が落ち着いて速やかに屋上へ避難することができました。講評では、不細工ですが、私が手作りしたハザードマップで、避難の範囲や垂直避難の意味について子供たちに話をしました。

本校が大切にしている命を守る学習の一環として、全校でよい学びができました。



【校長コラム】 自習の対応で教室に入って授業に関わることがあります。日頃から担任の先生と子供たちがどんな学習のルールや阿吽（あうん）の呼吸で学習を創っているかが分かり、とても感心します。ぱっと指示が通ったり反応があったりすると「さすがだね」と無意識に褒めてしまいます。教室はステキなところです。